

東松山市唐子地区堤防整備（国管理区間） に関する説明会の開催概要について

令和4年1月23日（日）東松山市唐子市民活動センターで、入間川流域緊急治水対策プロジェクトで実施予定の東松山市唐子地区の堤防整備に関する説明を関係区長（神戸、葛袋、下唐子、上唐子第一、上唐子第二、石橋第一、石橋第二）の皆様を実施しました。

当日は、プロジェクトの進捗状況、関越道上流の堤防整備、今後のスケジュールについて説明しました。なお、同日は県の説明会も実施しております。

説明の概要（会場での主なご意見や質疑については裏面に記載しています）

入間川流域緊急治水対策プロジェクトの進捗状況

- ①入間川の川島町釘無地先、越辺川の坂戸市紺屋地先、赤尾地先では、河道掘削・樹木伐採工事を進めています。
- ②都幾川の東松山市あずま町地先、下青鳥地先では、堤防整備工事を進めています。
- ③遊水地整備箇所では、測量や地質調査、遊水地施設の検討を進めています。

関越道上流の堤防整備

- ①令和元年東日本台風と同規模の洪水に対して、再度災害を防ぐことを目標に、令和6年度までに堤防整備、河道掘削を実施します。
- ②堤防整備は、洪水で溢れたり、堤防が壊れないよう必要な高さ・幅を確保します。また、現在の堤防を極力活用して川側に拡幅します。
- ③洪水を安全に流下させるため、現在の利用状況を踏まえつつ、川幅を広くとる等により、家屋の浸水被害を軽減させつつ貯留機能を保全します。

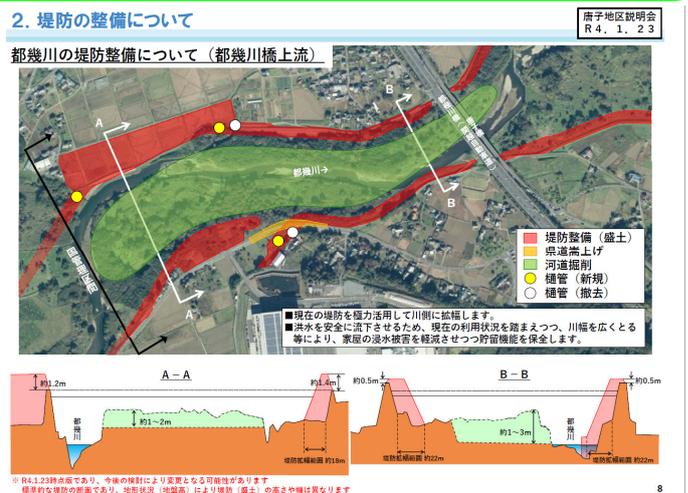
今後のスケジュール

- ①唐子地区では、令和4年度にかけて測量・用地取得を実施します。また、令和4年度以降に順次工事に着手します。

※入間川流域緊急治水対策プロジェクトに関しては、引き続き情報発信をしながら進めてまいります。地域の皆様のご協力が必要です。今後とも宜しくお願い致します。



説明会の様子



説明会配布資料（抜粋）

※説明会で配布した資料は、荒川上流河川事務所ホームページに掲載しています。また、唐子市民活動センター、越辺川出張所でも資料を入手できます。

<https://www.ktr.mlit.go.jp/araajo/araajo00891.html>



「説明会での主なご意見・質疑等について」

頂いた主なご意見と説明内容

計画・設計に関するもの

①関越道上流右岸の堤防位置が川側に拡幅する形に変更されているのは何故か。

【回答】

- ・川裏側に堤防を拡幅する予定でしたが、河道掘削を行うことで計画上必要な流量を安全に流下させることが確認出来たため、堤防を川側に拡幅する設計としました。

②河道掘削は深く掘るということか。

【回答】

- ・深くというより水の流れる範囲を拡げるように掘削します。川の水を安全に流すために必要な断面を確保することで、洪水時の水位を低くします。

③石橋地区の用地買収は現在どういう状況か。

【回答】

- ・堤防整備、水防拠点に必要な用地は取得済みです。

工事に関するもの

④関越道上流の右岸側には民家が沢山あるが広い道が無い。工事用車両はどのようなルートで現場に入るのか。

【回答】

- ・工事車両等の進入路は検討中です。
詳細については、工事着手前に周知させていただきます。

⑤石橋地区では交通誘導員を配置して工事車両が出入りしているが、今後も同じ道を使って工事や資材の運搬をするのか。

【回答】

- ・石橋地区は、今後も基本、現ルートの通行を予定しております。
現地状況を踏まえ、交通誘導員を配置する等の安全対策を実施します。

⑥石橋地区の農道は軟弱なので補強をしないと陥没する。

【回答】

- ・工事の際は、事前に敷鉄板等の対策を行いますが、工事に起因する損傷があった場合は、補修いたします。

⑦工事期間中、石橋地区の堤防天端は通れるのか。

【回答】

- ・工事期間中は通行止めになるため、詳細については、工事着手前に周知させていただきます。

⑧葛袋地区にて嵩上げする県道は交通量が多い。工事期間中の通行はどのようになるのか。

【回答】

- ・道路を管理する県と調整中です。